

## 2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	地域空間情報デザイン小委員会		主 査 名：中澤公伯 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会		委員長名：倉田成人
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築を対象とした物理的な事象に加え、空間情報を入力値として 出力される人の印象や行動も空間情報として扱い、BIM・機械学習・コンピュータショナルデザインといった要素技術を GIS 上で展開する計画手法の提案を思考する。</p> <p>初年度：定期に各委員の研究内容の発表と意見交換、要素技術の勉強会を行う。小委員会の回数としては3ヶ月に一回、年4回程度を開催する。</p> <p>2年度：各委員会の発表と意見交換を行うと共に、GISの義務教育化等、ゲスト招いた勉強会も行う。建築学会大会 OS を開催。WG 設置の検討。小委員会主催・共催のシンポジウムを開催する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：中澤公伯 (日本大学) 幹事：小林祐司 (大分大学), 山田悟史 (立命館大学) 委員：大内宏友 (日本大学), 大場亨 (市川市), 田中みさ子 (大阪産業大学), 瀧澤 重志 (大阪市立大学), 藤井健史 (立命館大学), 阪田知彦 (建築研究所), 大串豊 (M&K コンサルタンツ), 関口達也 (中央大学), 篠崎道彦 (芝浦工業大学), 西原是良 (早稲田大学), 北垣亮介 (東京大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2017 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第40回情報・システム・利用・技術シンポジウム ・小委員会企画OS「GISの地域空間情報による計画設計手法への展開」 『第40回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収 参加者数 24名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 委員会毎に各委員の研究紹介を行い、有意義な意見交換を実施した。 2. GIS 高校必修化に関する勉強会を実施し、今後の大学教育の在り方を議論した。 3. 情報シンポ OS を開催し、領域横断的な議論を行った。
委員会活動の問題点 ・課題・次年度目標	1. 活動成果の情報発信 2. 関連情報・技術の収集、集約 3. シンポジウムの開催 (GIS 高校必修化, 地域空間と IoT のあり方)
その他	※2018 年度大会 OS 「G 空間社会形成への取組みと課題」を企画した。